

D-1 成果と今後の課題

ア 成果

既習の文法事項を活用しながら「テーマ」に沿って自分の思いや考えなどを話したり、書いたりすることによって表現力が向上すると共に、発表を意識することでより高度な表現や、発音練習の改善が見られるようになった。また、聞く態度も以前より改善され、発表しやすい雰囲気を作られている。そのため、発表のポイントやその指導をしっかりと聞く生徒が増えてきた。英作文においても書くことに対する意欲も高まり、英作文の活動にも抵抗がなくなった。

また、まとまりのある英文を聞いて内容を聞き取ることににおいては、生徒に最初は戸惑いが見られたが、数をこなすことで慣れ、向上が見られるようになった。メモを取る生徒の数も増え、英語を聞き取って理解しようとする姿勢が多く見られるようになった。

イ 課題

生徒の発達段階やレベルに応じた書きやすいテーマを挙げなければならないが、その設定が難しい。また、まとまりのある英文を聞き取ることににおいて未習の用語が多く使われることが無いようにALTと事前に打ち合わせを行い原稿の内容の確認をする必要がある。

これらの活動を通して、書くことや聞くことは改善されてきたのだが、話すことにおいてはまだ戸惑いが見られる。また、生徒は新しく習得した表現よりも、既習の簡単な表現を使う傾向がある。新しく習得した表現を使う状況、場面を設定し、よりコミュニケーションな英語を使う機会を増やしていかなければならない。